
■ スペイン語の歌で発音矯正・リスニング力強化 カンターモス 第7回 ■

こんにちは。宮崎です！

今回の第7回目では、スペイン人歌手
Aitana（アイタナ）が歌う Teléfono を
使ってワークに取り組んでいきましょう。

■ 本講座を实践頂くにあたっての注意事項：

- ・ 本講座ではスペイン語の歌を中心に扱いますので、出来れば音質の良いスピーカー、ヘッドフォン等を使用頂くことをお勧め致します。
- ・ 本講座では YouTube 動画を用いて内容を実践して頂きますので、必ずインターネットに接続出来る環境で受講下さい（なお、動画のダウンロードは法律で禁止されていますのでご注意ください）。
- ・ 本講座では個人や企業といった第三者が YouTube 上にアップロードしている動画を活用致します。このため、稀に動画が削除・変更されることがありますので、予めご了承下さい。

・万一動画が削除されている場合は恐れ入りますが
ご一報頂けますと幸いです。また、殆どのケースで
曲のタイトル（スペイン語）で YouTube を検索すると
別の動画を見つけることが出来ますのでご協力お願い致します。

■ 今回のアーティスト情報

・ Aitana

・ ジャンル：エレクトロ・ポップ ラテンポップ ダンス・ポップ
ポップ・ロック パンク・ロック ポップ・パンク レゲトン

・ 活動時期：2017年ー現在

・ 公式サイト：<https://aitanamusic.es/>

.....

今回取り上げる Teléfono は 2018 年 7 月 27 日に
リリースされましたが、Aitana（アイタナ）は
同年 4 月、ロサンゼルスでファーストアルバムの
準備に取り掛かりました。

そこで、コロンビア人の
Mauricio Rengifo（マウリシオ・レンギフォ）と

Andrés Torres（アンドレス・トーレス）のサポートを受け、Teléfono を作曲しました。

恋愛の終わりを歌った歌詞となっています。

スペインのチャートで初登場1位となり、6週連続で1位を獲得しました。

チャートインからわずか1週間でゴールドディスクに、2週間後にはプラチナディスクに認定されました。

■ まずは「曲」を聴いてみよう！

Aitana — Teléfono

<https://www.youtube.com/watch?v=cp0dzvGAbg4>

*音が出ます。注意して下さい。

上記リンクを右クリックし、「新しいタブで開く」または「新しいウィンドウで開く」をクリックすると、テキストを開いたまま、別ページで動画を見ることが出来ます。

まずは数回、歌詞の意味などは分からなくても構わないので、そのまま自然体で歌を聴いてみましょう。

その時、以下の点について注意して
聴いてみましょう：

1. 曲を聴いて、どんなイメージを持ったか？

Primera impresión 「第一印象」は大切です😊
あなたがこの曲を聴いて、どんなイメージを
抱いたのか、どんな感情になったのか等を
意識しながら聴いてみましょう。

2. スペイン語の「音」を意識して聴こう！

日本の歌と比べてどう違うのか？ 特に、
スペイン語のリズム、強弱（抑揚）、
アクセント等々、気になった点、印象に
残った点を覚えておきましょう。

そのような「違い」に気付くことが
発音矯正の第一歩となります。

3. スペイン語の「息遣い」や「子音」にも注目しよう！

「音」的な特徴と同様に、歌手の「息遣い」
「子音」に気を付けながら聴いてみましょう。
どこで息を強く吐いているのか、そして「子音」
(a/e/i/o/u といった母音以外の音) で
特徴的なものがないかも、注目してみましょう。

* 尚、発音やリスニングに関する詳しい解説は

後程下に記載しますので、そちらを参考にしてみてください。

■ リスニング・ワークにチャレンジ！

では、ここからはリスニング・ワークにチャレンジです。以下に歌詞を記載しますが、部分的に空欄にしていますので、その空欄にどんなスペイン語が当てはまるのか、曲を聴きながら考えてみましょう。

勿論、現時点でスペルが分からなくても大丈夫です。分からない時はカタカナで書いても OK です。また、空欄の部分がなんと言ってるか分からなくても OK です。後で分かるようになれば、それで OK です。

しかも、これは勉強ではなく遊びですから、パズルで遊ぶような感じでチャレンジしてみましよう(^^) 今回のリスニングワークでは、最初から44秒までに取り組むこととします。

『Teléfono』

Solo cuando llueve me buscas

Solo cuando ()

() tu fuerte es pedir perdón

Sabes que en el fondo ()

Para decir la verdad

Ya no hay nada que hablar

()

Y si () siempre hay tentación

Que se venga el verano

()

Para no llamarte, para no llamarte, para no llamarte

()

Para no llamarte, para no llamarte, para así olvidarte

.....

■ 歌詞のスク립トを確認しよう！

さて、あなたはどれだけ聞き取ることが出来たでしょうか？ 以下に、歌詞（全文）を記載致しますので、答え合わせをしてみましょう。

Solo cuando llueve me buscas

Solo cuando hay frío te asustas

Sabes que tu fuerte es pedir perdón

Sabes que en el fondo tengo la razón

Para decir la verdad
Ya no hay nada que hablar
Y no voy a buscarte
Y si en el invierno siempre hay tentación
Que se venga el verano

Hoy he dejado mi teléfono
Para no llamarte, para no llamarte, para no llamarte
Hoy he dejado mi teléfono
Para no llamarte, para no llamarte, para así olvidarte

.....

■ 歌詞の和訳と覚えるべき語句・表現！

*本講座はスペイン語学習が目的ですので、
敢えて芸術的な訳はせず、シンプルな訳と
します。また、意識も含まれますので
ご了承ください。

また、歌の中で同じ歌詞が出てくること
がありますが、一度出てきた歌詞の日本語訳
と解説は、割愛させていただきます。

Solo cuando llueve me buscas

「雨が降る時だけ、あなたは私を探す」

solo は「～だけ」という意味の語句です。

頻出なので、覚えておきましょう。

llueve は、llover 「雨が降る」という動詞の活用の1つですは、
cuando llueve という一塊で「雨が降る時」と覚えておきましょう。

buscas は buscar 「探す」という動詞の活用の1つですね。
me buscas なので「私を探す」ですね。

Solo cuando hay frío te asustas

「寒い時だけ、あなたは怯える」

cuando hay frío 「寒い時だけ」

殆どのケースで hace frío 「寒い」という表現が使われます。

hay frío 「寒い」という表現は、あまり聞くことはないでしょう。

asustar は「怖がらせる」という意味の動詞ですが、

例えば、**me asusto** 「私は怖がる」 **te asustas** 「君は怖がる」

se asusta 「(あなたは・彼は・彼女は) 怖がる」と表現出来ます。

Sabes que tu fuerte es pedir perdón

「あなたは、謝ることが自分の長所だと分かっている」

sabes は saber 「知る・知っている」の活用の1つで、

saber que～「～だと知っている」という表現はよく使います。

fuerte という語句は「強い」という形容詞としてよく使われますが、「長所」「強み」という名詞としての意味もあります。

pedir perdón 「謝る・謝罪する」

この表現は、そのまま覚えてそのまま使きましょう。

Sabes que en el fondo tengo la razón

「あなたは、心の底では、私が正しいと分かっている」

en el fondo は「奥に・奥で」という意味ですが、このケースでは「心の中では」「心の奥底では」というニュアンスですね。

tengo la razón は「私のいう通り」「私が正しい」という表現で、
tiene la razón だと「(あなたの・彼の・彼女の)言う通りだ」
「(あなたが・彼が・彼女が)正しい」

この歌では la という冠詞が使われていますが、tiene razón なんという表現を聞くことが多いですね。

Para decir la verdad

「本当のことを話すために」

decir la verdad 「本当のことを話す」「真実を話す」

この表現も頻繁に使いますね。

ここでは、「本当のことを言うと」「正直言うと」と言う感じでも良いですね。

Ya no hay nada que hablar

「もう何も話すことはない」

この表現は、そのまま覚えましょう。

Y no voy a buscarte

「そして、あなたを探さない」

voy a + 動詞原型で「～する（つもり）」という表現で、
初心者・ビギナーの段階でも必須の表現となります。

buscar は先ほども出てきましたが「探す」という動詞で、
buscarte なので「君を探す」ということですね。

スペイン語の場合、me（私を）、te（君を）などの代名詞は、
通常は動詞の前に、そして、動詞原型の場合は、そのまま後ろに付くのです。

Y si en el invierno siempre hay tentación

「冬はいつも誘惑があるなら」

si～「もし～なら」

invierno 「冬」

hay～「～がある」

tentación 「誘惑」

Que se venga el verano

「夏が来ればいい」

ここは、少し意識ですね。

Hoy he dejado mi teléfono

「今日は（携帯）電話を忘れてきた」

he dejado は、dejar という動詞が現在完了形になったものですね。
単に「忘れた」のではなく、「忘れてきて、（今は）ない」というニュアンスになります。

dejar は色々な意味がありますが、ここでは「忘れる（忘れて置いてきた）」
という意味ですね。

Para no llamarte × 3

「あなたに電話しないように」 × 3

llamar は「電話をかける」「呼ぶ」
llamarte なので「君に電話を掛ける」ですね。

Hoy he dejado mi teléfono

「今日は（携帯）電話を忘れてきた」

Para no llamarte × 2

「あなたに電話しないように」 × 2

Para así olvidarte

「あなたを忘れるために」

olvidar 「忘れる」

olvidarte なので「君のことを忘れる」ですね。」

Una llamada perdida fácil se olvida

「不在着信は忘れられやすい」

llamada perdida は「不在着信」

fácil 「簡単な」

se + 動詞 3 人称単数活用で「～される」という受動態の表現です。

se olvida なので「忘れられる」ということですね。

Tú puedes seguir, seguir rogándome

「私に懇願し続けていいのよ」

puedes は poder 動詞の活用の 1 つで「～出来る」という意味ですね。

poder + 動詞原型で「～することが出来る」

seguir + 現在分詞 (～ndo) で「～し続ける」

rogando は rogar 「懇願する・頼む」という動詞の現在分詞ですね。

rogándome なので「私に懇願する」ということですね。

Tú puedes seguir, seguir mintiéndome

「私に嘘をつき続けていいのよ」

mintiendo は mentir 「嘘をつく」という動詞の現在分詞ですね。
mintiéndome なので「私に嘘をつく」ということですね。

No voy a seguir, seguir creyéndote
「あなたを信じない」

voy a + 動詞原型の構文は先ほども出てきましたね。

creyendo は creer 「信じる」「思う」という動詞の現在分詞です。
creyéndome なので「私を信じる」ということですね。

Cierra la puerta, vas de salida
「ドアを閉めて。行く時間よ」

やや意識ですが😊

cierra la puerta は命令形ですが、そのまま覚えて使って良いでしょう。
「ドアを閉めて（下さい）」

vas は ir 「行く」という動詞の活用の1つで、**ir de～**で「～に行く」という表現をすることが出来ます。

ir de excursión だと「遠足へ行く」 ir de compras だと「買い物へ行く」

Y aunque, la verdad, yo nunca te esperé
「そして、決してあなたを待ちはしないけれど」

aunque～で「～だけど」「～ではあるが」という表現ですね。
la verdad 「実際に」「実際には」

esperé は esperar 「待つ」という動詞の未来形の活用の1つですね。
te esperé なので「君を待たないだろう」と言っているのです。

Yo ya he estado sola, y sola yo estoy bien

「私はもう1人だけど、大丈夫」

estoy soltera だと「独身」という意味ですが、
estar sola なので「**1人ぼっち**」ということですね。

ここでは he estado sola と現在完了形なので「(過去から、今も)1人ぼっち」
ということですね。

No necesito a nadie

「誰も必要ない」

このセリフも、そのまま覚えましょう。
ここで、「なぜ necesito nadie ではなく、necesito a nadie なんだ？」というこ
とに拘るから、余計に訳が分からなくなるのです。

Hoy he dejado mi teléfono

「今日は(携帯)電話を忘れてきた」

Para no llamarte × 3

「あなたに電話しないように」 × 3

Hoy he dejado mi teléfono

「今日は(携帯)電話を忘れてきた」

Para no llamarte × 2

「あなたに電話しないように」 × 2

Para así olvidarte

「あなたを忘れるために」

Para no llamarte

「あなたに電話しないように」

Solo cuando llueve me buscas

「雨が降る時だけ、あなたは私を探す」

Solo cuando hay frío te asustas

「寒い時だけ、あなたは怯える」

Sabes que tu fuerte es pedir perdón

「あなたは、謝ることが自分の長所だと分かっている」

Sabes que en el fondo tengo la razón

「あなたは、心の底では、私が正しいと分かっている」

Hoy he dejado mi teléfono

「今日は（携帯）電話を忘れてきた」

Para no llamarte × 3

「あなたに電話しないように」 × 3

Hoy he dejado mi teléfono

「今日は（携帯）電話を忘れてきた」

Para no llamarte × 2

「あなたに電話しないように」 × 2

Para así olvidarte

「あなたを忘れるために」

Para no llamarte

「あなたに電話しないように」

.....

■ 歌詞と発音は、こうだ！

リスニングのワークで既に歌詞を確認していますが、
以下に、歌詞と発音を記載いたしますので、是非、
大きな声で歌ってみてください😊

Solo cuando llueve me buscas

ソロ クァンド ジュエベ メ ブスカス

Solo cuando hay frío te asustas

ソロ クァンド アイ フリーオ テ アススタス

hay「アイ」は本当に弱く、微かに発音する感じで歌うと良いです。

Sabes que tu fuerte es pedir perdón

サベス ケ トゥ フェルテ エス ペディール ペルドン

Sabes que en el fondo tengo la razón

サベス ケ エネル フォンド テンゴ ラ ラソン

en el は日常会話だと「エン エル」または「エン ネル」という感じですね。
早口の人だと、このように「エネル」となるのです。

Para decir la verdad, ya no hay nada que hablar

パラ デスイル ラ ベルダ、ジャ ノ アイ ナダ ケ アブラール

decir は通常は「デスイール」ですね。

no hay「ノ アイ」の部分は、早口で弱く発音するとうまくいきそうですね。

hablar「アブラール」の「ア」はかなり弱く発音されていますね。

Y no voy a buscarte

イ ノ ボイ ア ブスカルテ

buscarte は通常は「ブスカールテ」という感じですね。

Y si en el invierno siempre hay tentación

イ スイ エネル インビエルノ スイエンプレ アイ テンタスィオン

少し前の歌詞でも en el が出てきましたが、en el と続くと、「エネル」という発音になりやすいのですね。

invierno 「インビエルノ」は「イン」部分は弱く発音されていますね。

Que se venga el verano

ケ セ ベンガ ベラノ

ここは難しいですね。el 「エル」は殆んど発音されていません。

Hoy he dejado mi teléfono

オイ エ デハド ミ テレフォノ

この部分は、通常通り dejado 「デハド」、teléfono 「テレーフォノ」と発音するとリズムが合わなくなりますね。

Para no llamarte

パラ ノ ジャマールテ

Para no llamarte

パラ ノ ジャマールテ

Para no llamarte

パラ ノ ジャマールテ

Hoy he dejado mi teléfono

オイ エ デハド ミ テレフォノ

Para no llamarte

パラ ノ ジャマールテ

Para no llamarte

パラ ノ ジャマールテ

Para así olvidarte

パラ スィ オルビダールテ

así「アスィ」の「ア」は省略されていますね。

日常会話では así の「ア」が省略されることは、まずないです。

Una llamada perdida, fácil se olvida

ウナ ジャマダ ペルディーダ ファスィウ セ オルビーダ

llamada は日常会話だと「ジャマード」ですね。

Tú puedes seguir, seguir rogándome

トゥ プエデ セギル、セギル ロガンドメ

puedes の部分が意外と難しそうですね。

puedes「プエデス」の「ス」は完全に後ろの seguir「セギルの」「セ」とくっついてしまっていますね。

そして「エ」の部分を強く、前後の「プ」「デ」は弱く、です。

seguir は日常会話だと「セギール」ですね。

お気づきのように、通常だと伸ばす部分は、歌や早口になると、その部分を伸ばさない傾向があります。

Tú puedes seguir, seguir mintiéndome

トゥ プエデ セギル、セギル ミンティエンドメ

mintiéndome は、最初の「ミンティ」は弱く発音すると歌いやすいですね。

No voy a seguir, seguir creyéndote

ノ ボイ ア セギル、セギル クレジェンドテ

Cierra la puerta, vas de salida

スイエラ ラ プエルタ、バス デ サーリダ

de「デ」は殆んど発音されておらず、「ア」という音にも聞こえなくはないですよね😊

Y aunque, la verdad, yo nunca te esperé

イ アンケ、ラ ベルダ、ジョ ヌンカ テ エスペレ

Y「イ」はかなり弱く発音すると良いです。
aunque は日常会話だと「アウンケ」ですね。

esperé「エスペレー」の「エ」は、te esperé「テスペレ」と繋がっている感じですね。

Yo ya he estado sola, y sola yo estoy bien

ジョ ジャ エスタド ソラ、イ ソラ ジョ エストイ ビエン

ya「ジャ」は「ヤ」にも聞こえますね。いずれにしても、弱く発音されています。

he estado は日常会話なら「エ エスタード」と発音されますが、互いの「エ」がくっついてますね。

sola, y sola の部分は「ソライ ソラ」という感じですね。

No necesito a nadie

ノ ネセスイト ア ナディエ

necesito 「ネセスイート」も伸ばされていませんね。

Hoy he dejado mi teléfono

オイ エ デハド ミ テレフォノ

Para no llamarte

パラ ノ ジャマールテ

Para no llamarte

パラ ノ ジャマールテ

Para no llamarte

パラ ノ ジャマールテ

Hoy he dejado mi teléfono

オイ エ デハド ミ テレフォノ

Para no llamarte

パラ ノ ジャマールテ

Para no llamarte

パラ ノ ジャマールテ

Para así olvidarte

パラ スイ オルビダールテ

Oh, oh, oh

オーオーオ オーオーオ オーオーオ

Para no llamarte

パラ ノ ジャマールテ

Oh, oh, oh

オーオーオ オーオーオ オーオーオ

Solo cuando llueve me buscas

ソロ クアンド ジュエベ メ ブスカス

Solo cuando hay frío te asustas

ソロ クアンド アイ フリーオ テ アススタス

Sabes que tu fuerte es pedir perdón

サベス ケ トゥ フェルテ エス ペディール ペルドン

Sabes que en el fondo tengo la razón

サベス ケ エネル フォンド テンゴ ラ ラソン

Hoy he dejado mi teléfono

オイ エ デハド ミ テレフォノ

Para no llamarte

パラ ノ ジャマールテ

Para no llamarte

パラ ノ ジャマールテ

Para no llamarte

パラ ノ ジャマールテ

Hoy he dejado mi teléfono

オイ エ デハド ミ テレフォノ

Para no llamarte

パラ ノ ジャマールテ

Para no llamarte

パラ ノ ジャマールテ

Para así olvidarte

パラ スイ オルビダールテ

Oh, oh, oh

オーオーオ オーオーオ オーオーオ

Para no llamarte

パラ ノ ジャマールテ

Oh, oh, oh

オーオーオ オーオーオ オーオーオ

.....

はい。

ということで、第7回の講座でした。

スペイン語では、英語のように簡単な
単語同士の音がくっついて音が変わる
「リエゾン/リンキング」は殆んどありません。

ですが、こうして歌を聞いてみると、
どのような時にどのような音になるのか、
省略されやすい音は何か、というのが
よく分かるのではないのでしょうか。

今回の歌は早口で難しい部分もありましたが、
比較的真似をして歌い易いのではないかと思います。

では、今日はここまで！
お疲れ様でした。